

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年11月11日

2003年11月9日現在：

11月9日に終の気温は平年を多少下回り、州各地で降水があった。平年の晩秋の気象となった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.8日（前週：6.0日）だった。降雨のお蔭で土壌水分は多少改善されたが、全体として極めて水分不足の状態である。

冬小麦は、全州の圃場の93%にて出芽したが、昨年並びに5年平均では100%の圃場が出芽していた。土壌水分の不足の為小麦の生育が阻害されている圃場が出ている。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	44	44	12	0
Subsoil (%)	48	39	13	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	Last week	2002 Crop	2001 Crop
Emerged (%)	93	90	100	100

冬小麦作柄状況：

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	10	22	33	31	4
Last week (%)	10	21	36	28	5

2002年産及び2003年産収穫面積及び生産量は次の通りである。

	作付面積 acres	収穫面積 acres	単位収量 bushels	収穫量 bushels
2002年産冬小麦	2,350,000	1,650,000	22.0	36,300,000
2003年産冬小麦*	2,600,000	2,200,000	35.0	7,700,000

*2003年8月1日 USDA 予想。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com